

令和5年度（2023）

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

穴吹国際みらい専門学校

# 学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 穴吹国際みらい専門学校 学校関係者評価委員会は、令和5年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

令和6年3月22日

学校法人穴吹学園 穴吹国際みらい専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて穴吹国際みらい専門学校の自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、穴吹国際みらい専門学校が行なった教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

## 2. 学校関係者評価委員会

(委員)

辻 芳子	企業等委員	社会福祉法人 幸栄福祉会
		幼保連携型認定こども園 草戸こども園 理事長・園長
高橋 知恵	企業等委員	(株)クリエイティブ・ワイツー
田島 建彦	高等学校関係委員	元高等学校校長
和田 愛加	卒業生代表委員	
松木 鈴	卒業生代表委員	

(学校教職員)

福田 稔	穴吹国際みらい専門学校	校長
信岡 誠三	穴吹国際みらい専門学校	統括副校長
壽福 英尚	穴吹国際みらい専門学校	副校長代理・教務部長

## 3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和6年3月21日(木) 18:00~19:30

開催場所 福山校入船校舎3階学生ラウンジ

## 4. 自己評価結果の説明・報告(自己評価報告書参照)

当校の「教育理念」、「目的」及び「令和4年度の目標と計画」について説明。各自己評価項目について「評価結果(総括)」、「取組状況とその分析」、「今後の改善方策等」について報告。

各評価項目について、「A」十分である 「B」おおむね十分である 「C」やや不十分である

「D」不十分である の4段階にて評価。

①資料確認

②教育理念、教育目標、教育方針について説明

③3ポリシー（アドミッション、カリキュラム、ディプロマ）について説明

④自己評価報告書

重点目標)

1. 出願目標50名とし、入学目標である48名を達成する。
2. 担任と管理職が連携の上、学生、保護者とも早期に対応し、退学率3%未満を達成する。
3. 学科ごとに教育内容の更なる充実を図り、業界並びに地域社会から必要とされる人材を育成する。
4. 新しいことへ積極的に挑戦する一方、業務の効率化・簡略化も進め、教育力と収益力を向上させる。

(目標達成のための具体的事業計画、行動計画)

1. OCにおける体験内容のブラッシュアップと学科の魅力を訴求するプレゼン力の向上により入学目標である48名を達成する。
2. 年間を通じて一貫した信念のある指導を行い、信頼関係の構築と保護者との連携強化により退学率3%未満を達成する。
3. 外部実習やインターンシップなどを有効活用し、業界内定を意識した進路指導により日本人・留学生ともに2月末までに内定率100%、3月末までにビザ取得100%を達成する。

×項目の内容と改善点などについて主に報告

- ・5-11-a 資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか。  
卒業後、担任レベルで支援・指導することはあるが、学校全体としての支援体制は整っていない。
- ・5-11-c 卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか。  
学校主催での研修会等は実施できていない。
- ・5-12-a 大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか。  
大学との単位互換がなく、学則・細則に規定できていない。
- ・5-12-b 教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか。  
最短修業年限で資格を取得できる学科（こども保育学科）を廃止した為、教育訓練給付金認可条件を満たしていない。
- ・7-3-b 教育訓練給付制度（一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付）を利用できるよう取組んでいますか。  
最短修業年限で資格を取得できる学科（こども保育学科）を廃止した為、教育訓練給付金認可条件を満たしていない。

## 補足説明

- ・1-2 社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか。  
職業実践専門課程の各種委員会をこども未来教育学科は実施している。  
ブライダル・ホテル学科および国際ホテルビジネス学科も各種委員会は実施している。
- ・2-5 業務の効率化を図っていますか。  
承認申請書や稟議書、業務報告書、出張申請書などをワークフロー・ペーパーレス化したが、今後、勤務カードもワークフロー対応にて、ペーパーレス化を進める。
- ・5-4 学生相談に関する体制は整備されていますか。  
カウンセラー以外にも独立した組織による学生相談窓口の設置を検討している。
- ・5-9 保護者・保証人との連携を図っていますか。  
今年度、授業参観を企画したが、希望者がいなかった。  
一方、調理や製菓の学科には参加者が多かった。やはり「実習」授業の方が保護者の関心は高い。  
こども未来教育学科の卒業発表をオンライン配信することなどを検討していく。
- ・6-1 教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか。  
校舎内すべての照明をLED化する予定となっている。

### (目標達成状況)

1. 入学目標  
令和5年度 入学目標達成（令和6年度生）
2. 退学率目標  
令和5年度 退学率目標未達成
3. 就職目標  
令和5年度 就職目標達成（ビザ一部学生未取得）

### (今後の課題・改善方策)

1. 次年度以降もOCにおける体験メニューと学科説明ツールのブラッシュアップを継続実施し、全学科これまで以上に捕捉率の向上に努め、入学目標を達成する。
2. 学生の言動に気を配り、問題の早期発見と組織による迅速な対応を行うことで学生との信頼関係を構築し、退学率3%未満を達成する。
3. 外部実習やインターンシップでの実体験を通じて学生の成長を促し、業界内定を意識した進路指導と合わせ、2月までに内定率100%を目指す。

## 5. 事業報告

### ①資料確認

### ②学生動向（入学生数、在籍生数、卒業生数、休・退学率 等）について報告

1. 学生数報告  
年度当初65名、退学3名、休学0名、退学率4.6%、年度末での在校生数62名
2. 次年度学生数  
出願69名、入学予定54名  
入学予定者：こども未来教育学科の合格者1名からの入金があれば、人数は1名増となる。

新年度在校生数94名

こども未来教育学科 1年12名 2年12名 3年16名

ブライダル・ホテル学科 1年生15名 2年生17名

国際ホテルビジネス学科 1年生25名 2年生0名

### 3. 令和4年度 就職活動について

卒業生数22名、就職希望者21名、内定者21名、就職希望者内定率100% 業界内定率100%

### 4. 令和5年度資格取得報告

各学科の主要資格・検定取得率について

- ・こども福祉教育学科：保育士資格100% 幼稚園教諭2種免許100%
- ・ホテル・ブライダル学科：ブライダルコーディネーター技能検定3級46%
- ・国際ホテルビジネス学科：日本語能力試験N3以上75%

### ③保護者アンケートについて

回収率100%

どの設問もA、B評価が8~9割を占めるが、C・D評価あり。

C・D項目：9. 就職部は就職に関する支援・指導が充実している

就職希望者内定率100% 業界内定率100%とはなっているが、就職に関して不満を持った保護者もいた点については、検討しなければならない。

### 6. 意見交換・質疑応答

- ・学校側が把握しているいじめはあるのか？

中高で行なわれていたいじめが進学後も続く場合があり、担任の観察が求められるが？

現状、把握しているものはない。

守秘義務があるためカウンセラーからはいじめの有無は教えてもらえない。

教員等で行なう相談窓口の設置を検討している。

- ・退学率3%未満はかなり高いレベルのため、目標達成は大変そうだ。

- ・新入生（留学生）の日本語レベルは？日本語レベルが高ければ就職した際に活躍できる場が広がる。

高い者も低い者もいる。留学生は日本語を学ぶ授業もあるため、入学後も日本語能力の向上を進めていく。

- ・新入生（留学生）の国籍は？

ネパールやベトナムが多い。

- ・保護者アンケートについて、Bの割合が多いことが気になる。次年度改善してほしい。

・ブライダルコーディネーター技能検定3級の合格率が低いですが、来年度は検定合格も目指しながら、ワクワクする授業を提供したいと考えている。ウエディング担当の新しい講師も入り、変化してきているウエディングの形や新しい働き方を学生に伝えたい。

・給与面で保育士を選ばない学生はいるのか？

学校としては、そのような学生はあまりいないと考えている。

・保育の仕事というのは、ひと昔前までは、福祉の仕事であるため「お金」ではないと言われていたが、現在は変わっている。オンライン講習を受けるなどキャリアアップすることで専門職として処遇改善手当を付けられるようになっている。給与面は改善されてきている。

・今年度の卒業生1名が入職予定となっている。実習にも来ていた学生のため、一緒に働くことを楽しみにしている。穴吹の学生は実習ノートの書き方が良いと好評だ。

・今年度の卒業生1名が入社予定となっている。楽しみにしている。

貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

以 上